

KOSAIDO サイネージサービス規約

平成 28 年 2 月 8 日版

株式会社廣濟堂

第 1 条（適用）

株式会社廣濟堂（以下「当社」といいます。）は、当社の提供する KOSAIDO サイネージサービス規約（以下「本規約」といいます。）を定め、これにより当社と KOSAIDO サイネージサービス（以下、「本サービス」といいます。）に関する契約（以下、「本サービス利用契約」といいます。）を締結している者（以下、「契約者」といいます。）に対し、本サービスを提供します。

ただし、別段の合意がある場合には、その合意に基づく料金その他の提供条件によります。

また、本サービスは、東日本電信電話株式会社（以下、「NTT 東日本」といいます。）の提供するサービスを用いております。当社は、本サービスを NTT 東日本の提供サービスの範囲で提供します。

第 2 条（本規約の変更）

当社は、契約者の承諾を得ることなく、本規約を変更することがあります。この場合には、料金その他の提供条件は、変更後の規約によります。

第 3 条（用語の定義）

本規約においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

用語	用語の意味
電気通信設備	電気通信を行うための機械、器具、線路その他の電氣的設備
電気通信サービス	電気通信設備を使用して他人の通信を媒介すること、その他電気通信設備を他人の通信の用に供すること
KOSAIDO サイネージ	契約者が、インターネット回線を用いて、画像、動画等の情報を当社が設置するサーバ装置に蓄積及び閲覧することを可能とするサービス
端末設備	KOSAIDO サイネージに係る当社が設置するサーバ装置へ接続するための電気通信サービス等に係る電気通信回線設備（送信の場所と受信の場所との間を接続する伝送路設備及びこれと一体として設置される交換設備並びにこれらの附属設備をいいます。）に接続される電気通信設備であって 1 の部分の設定

	の場所が他の部分の設定の場所と同一の構内（これに準ずる区域内を含みます。）又は同一の建物内であるもの
自営端末設備	契約者が設置する端末設備
KOSAIDO サイネージ契約	当社から KOSAIDO サイネージの提供を受けるための契約。
契約者	当社と KOSAIDO サイネージ契約を締結している者
プラン	動画プラン、静止画プラン、タブレットプランの総称
KOSAIDO サイネージ事務局	(1) KOSAIDO サイネージに関する業務を行う当社の事務所 (2) 当社の委託により KOSAIDO サイネージに関する契約事務を行う者の事務所
表示端末	ディスプレイに動画や静止画を映し出すセットトップボックス（STB）およびタブレット端末
グループID	契約者がCMS（契約者がコンテンツを管理し、タイムスケジュールを組み、プレーヤに配信等を行うシステム）にログインする際に必要なID。
CMS	コンテンツ・マネジメント・システムの略。契約者がコンテンツを管理し、タイムスケジュールを組み、プレーヤに配信等を行うシステムのこと。
消費税相当額	消費税法（昭和 63 年法律第 108 号）及び同法に関する法令の規程に基づき課税される消費税の額並びに地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）及び同法に関する法令の規程に基づき課税される地方消費税の額

第4条（KOSAIDO サイネージの提供区域）

KOSAIDO サイネージは、日本国内において提供します。

第5条（契約の単位）

当社は、1 の表示端末ごとに 1 の KOSAIDO サイネージ契約を締結します。この場合、契約者は、1 の KOSAIDO サイネージ契約につき、1 人に限ります。

第6条（契約申込の方法）

KOSAIDO サイネージ契約の申込みをするときは、申込希望者は、申込みの内容を特定するための事項を記載した当社所定の契約申込書を提出していただきます。

第7条（契約申込の承諾）

1 当社は、KOSAIDO サイネージ契約の申込みがあったときは、受け付けた順序に従って承諾します。KOSAIDO サイネージ契約は、当社が、申込み希望者に対して、申込みの承諾の通知を發したときに成立します。

2 当社は、前項の規定にかかわらず、次の場合には、その KOSAIDO サイネージ契約の申込みを承諾しないことがあります。

- (1) KOSAIDO サイネージを提供することが技術上著しく困難なとき。
- (2) KOSAIDO サイネージ契約の申込みをした者が KOSAIDO サイネージの料金の支払いを現に怠り、又は怠るおそれがあるとき。
- (3) 契約申込書に虚偽の事項を記載したとき又は記入漏れがあったとき。
- (4) 第32条（利用に係る契約者の義務）の規定に違反するおそれがあるとき。
- (5) 同じグループIDに所属する全ての契約者の事前の同意を得ていないとき。
- (6) その他当社の業務遂行上著しい支障があるとき。

(注) 契約者は、当社が設置するサーバ装置へ接続するための電気通信サービス等が必要となります。

第8条（契約内容の変更）

1 契約者が、プランの変更等の契約内容の変更を希望する場合は、第6条に定める申込みの内容を特定するための事項を記載した当社所定の契約申込書を提出することにより、契約内容の変更を請求することができます。

2 当社は、前項の請求があったときは、第7条（契約申込の承諾）の規定に準じて取り扱います。

第9条（KOSAIDO サイネージ契約に基づく権利の譲渡）

1 KOSAIDO サイネージ契約に係る利用権（契約者が KOSAIDO サイネージ契約に基づいて KOSAIDO サイネージの提供を受ける権利をいいます。以下同じとします。）の譲渡は、当社の承認を受けなければ、その効力を生じません。

2 KOSAIDO サイネージ契約に係る利用権の譲渡の承認を受けようとするときは、当事者が連署した当社所定の書面により当社に請求していただきます。ただし、譲渡があったことを証明できる書類の添付をもって連署に代えることができます。

3 当社は、前項の規定により KOSAIDO サイネージ契約に係る利用権の譲渡の承認を求められたときは、当社は、KOSAIDO サイネージ契約に係る利用権を譲り受けようとする者について、

第7条（契約申込の承諾）の規定に準じて承諾の是非を判断します。

4 KOSAIDO サイネージ契約に係る利用権の譲渡があったときは、譲受人は、契約者の有していた KOSAIDO サイネージに係る一切の権利及び義務を承継します。

5 当社は、KOSAIDO サイネージ契約に係る利用権の譲渡があったときは、その KOSAIDO サイネージにより当社が設置するサーバ装置に蓄積されている符号等を譲受人に引き継ぎます。

第10条（契約者が行う KOSAIDO サイネージ契約の解除）

1 契約者が本サービス利用契約の解除を希望する場合は、KOSAIDO サイネージ事務局に当社所定の書面により本サービス利用契約の解除の申請を行うものとし、解約希望月の前月末までに当社に提出するものとします。

2 契約者は、解約日が月の途中である場合であっても、当月月初から月末までの利用料金を支払わなければならないものとします。

第11条（当社が行う KOSAIDO サイネージ契約の解除）

1 当社は、第16条（利用停止）の規定により KOSAIDO サイネージの利用を停止された契約者が、なおその事実を解消しない場合は、その KOSAIDO サイネージ契約を解除することがあります。

2 当社は、契約者が第16条第1項各号の規定のいずれかに該当する場合に、その事実が当社の業務の遂行に特に著しい支障を及ぼすと認められるときは、前項の規定にかかわらず、その KOSAIDO サイネージの利用停止をしないでその KOSAIDO サイネージ契約を解除することがあります。

3 当社は、前2項の規定により、その KOSAIDO サイネージ契約を解除しようとするときは、あらかじめ契約者にそのことを通知します。

第12条（契約者の地位の承継）

1 相続又は法人の合併若しくは分割により契約者の地位の承継があったときは、相続人又は合併後存続する法人、合併若しくは分割により設立された法人若しくは分割により営業を承継する法人は、当社所定の書面にこれを証明する書類を添えて KOSAIDO サイネージ事務局に届け出て頂きます。

2 前項の場合に、地位を承継した者が2人以上あるときは、そのうちの1人を当社に対する代表者と定め、これを届け出て頂きます。これを変更したときも同様とします。

3 当社は、前項の規定による代表者の届出があるまでの間、その地位を承継した者のうちの1人を代表者として取り扱います。

第 13 条（契約者の氏名等の変更の届出）

- 1 契約者は、その氏名、名称、住所若しくは居所又は請求書の送付先に変更があったときは、そのことを速やかに KOSAIDO サイネージ事務局に届け出ていただきます。
- 2 前項に定める変更があったにもかかわらず KOSAIDO サイネージ事務局に届出がないときは、当社に届出を受けている氏名、名称、住所若しくは居所又は請求書送付先への郵送等の通知をもって、当社からの通知を行ったものとみなします。
- 3 第 1 項の届出があったときは、当社は、その届出があった事実を証明する書類を提示していただくことがあります。

第 14 条（著作権等）

- 1 当社が、KOSAIDO サイネージを提供するにあたって、契約者に提供する一切の物品（本規約、各種アプリケーション及び取扱マニュアル等を含みます。）に関する著作権、著作者人格権、特許権、商標権及びノウハウ等の一切の知的所有権その他の権利は、特段の定めのない限り、当社又は KOSAIDO サイネージの提供に不可欠な当社の契約事業者に帰属するものとします。
- 2 契約者は、前項に定める提供物を以下のとおり取り扱っていただきます。
 - (1) KOSAIDO サイネージの利用目的以外に使用しないこと。
 - (2) 当社が提供する各種アプリケーションの複製、改変又は編集等を行わないこと。また、リバースエンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブルを行わないこと。
 - (3) 営利目的の有無を問わず、第三者に貸与・譲渡・担保設定等しないこと。
 - (4) 当社又は KOSAIDO サイネージの提供に不可欠な当社の契約事業者が表示した著作権表示等を削除又は変更しないこと。
- 3 当社は、当社が提供する KOSAIDO サイネージを利用し、他人の著作権その他の権利を侵害している、公序良俗に反している等の当社が別に定める行為をしてはならないものとします。

第 15 条（利用中止）

- 1 当社は、次の場合には、KOSAIDO サイネージの利用を中止することがあります。
 - (1) 当社の電気通信設備の保守上又は工事上やむを得ないとき。
 - (2) KOSAIDO サイネージの提供に不可欠な当社の契約事業者がその事業を休止し、又はその他当社の責によらない理由によりその契約事業者が当社に対する債務を履行しないことにより、KOSAIDO サイネージを継続的に提供することが困難となったとき。
- 2 当社は、前項の規定により KOSAIDO サイネージの利用を中止するときは、あらかじめそのことを当社から契約者に電子メールによる通知を行うことを条件としてあらかじめ契約者か

らメールアドレスの通知をいただいている場合は電子メール等により通知を、それ以外の場合は当社が指定するホームページにより周知を行います。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第 16 条（利用停止）

1 当社は、契約者が次のいずれかに該当するときは、6ヶ月以内で当社が定める期間（その KOSAIDO サイネージに係る料金その他の債務（本規約の規定により、支払いを要することとなった KOSAIDO サイネージの料金又は割増金等その他の債務をいいます。以下この条において同じとします。）を支払わないときは、その料金その他の債務が支払われるまでの間）、その KOSAIDO サイネージの利用を停止することがあります。

- (1) 料金その他の債務について、支払期日を経過してもなお支払わないとき（料金その他の債務に係る債権について、第 22 条（債権の譲渡）の規定により同条に規定する請求事業者に譲渡することとなった場合は、その請求事業者に支払わないときとします。）。
- (2) 第 14 条（著作権等）又は第 18 条（利用に係る契約者の義務）の規定に違反したとき。
- (3) 前 2 号のほか、本規約の規定に反する行為であって、KOSAIDO サイネージに関する当社の業務の遂行又は当社の電気通信設備等に著しい支障を及ぼし又は及ぼすおそれがある行為をしたとき。

2 当社は、前項の規定により KOSAIDO サイネージの利用停止をするときは、あらかじめその理由、利用停止をする日及び期間を契約者に通知します。

3 当社は、第 1 項の規定により KOSAIDO サイネージの利用停止をしたことに伴い発生する損害については、責任を負いません。

第 17 条（料金）

当社が提供する KOSAIDO サイネージの料金は、利用料金及び手続きに関する料金とし、当社が別紙 1 に定めるところによります。

第 18 条（利用料金の支払義務）

1 契約者は、その KOSAIDO サイネージ契約に基づいて当社が KOSAIDO サイネージの提供を開始した日から起算して、その KOSAIDO サイネージ契約の解除があった日の前日までの期間（提供を開始した日と解除があった日が同一の日である場合は、1日間とします。）について、当社が別紙 1 に定める利用料金の支払いを要します。

2 前項の期間において、第 15 条（利用中止）により利用を中止する場合等、KOSAIDO サイネージを利用することができない状態が生じたときの利用料金の支払いは、次によります。

- (1) 第 16 条により利用停止があったときは、契約者は、その期間中の利用料金の支払いを要します。
- (2) 契約者は、当社が設置するサーバ装置へ接続するための電気通信サービス等を利用することができなくなった場合であっても、その KOSAIDO サイネージ契約に係る利用料金の支払いを要します。

前 2 号の規定によるほか、契約者は、次の場合を除き、KOSAIDO サイネージを利用できなかった期間中の利用料金の支払いを要します。

区 別	支払いを要しない料金
1 契約者の責めによらない理由により、その KOSAIDO サイネージを全く利用できない状態（その契約に係る KOSAIDO サイネージの利用に著しい支障が生じ、全く利用できない状態と同程度の状態となる場合を含みます。以下この条において同じとします。）が生じた場合（2 欄に該当する場合を除きます。）に、そのことを当社が知った時刻から起算して、24 時間以上その状態が連続したとき。	そのことを当社が知った時刻以後の利用できなかった時間（24 時間の倍数である部分に限ります。）について、24 時間ごとに日数を計算し、その日数に対応するその KOSAIDO サイネージについての料金
2 当社の故意又は重大な過失によりその KOSAIDO サイネージを全く利用できない状態が生じたとき。	そのことを当社が知った時刻以後の利用できなかった時間について、その時間に対応するその KOSAIDO サイネージについての料金

3 当社は、支払いを要しないこととされた料金が既に支払われているときは、その料金を返還します。

第 19 条（手続きに関する料金の支払義務）

契約者は、KOSAIDO サイネージに係る契約の手続きを要する請求をし、その承諾を受けたときは、当社が別紙 1 に規定する手続きに関する料金の支払いを要します。

第 20 条（割増金）

契約者は、料金の支払いを不法に免れた場合は、その免れた額のほか、その免れた額（消費税相当額を加算しない額とします。）の 2 倍に相当する額に消費税相当額を加算した額（消費税相当額を加算しないこととされている料金にあっては、その免れた額の 2 倍に相当する額）を割

増金として支払っていただきます。

第 21 条（延滞利息）

契約者は、料金その他の債務（延滞利息を除きます。）について支払期日を経過してもなお支払いがない場合には、支払期日の翌日から支払いの日の前日までの日数について、年 14.5%の割合で計算して得た額を延滞利息として支払っていただきます。

ただし、支払期日の翌日から起算して 15 日以内に支払いがあった場合は、この限りではありません。

（注）当社は、延滞利息の他に請求する料金その他の債務がない場合は、延滞利息を請求しない場合があります。

第 22 条（債権の譲渡）

契約者は、当社が、この規約の規定により支払いを要することとなった料金その他の債務に係る債権を、当社が別に定める事業者（以下「請求事業者」といいます。）に対し、当社が別に定める場合を除き譲渡することを承認していただきます。

この場合において、当社及び請求事業者は、契約者への個別の通知又は譲渡承認の請求を省略するものとします。

第 23 条（料金の計算等）

1 当社は、契約者がその契約に基づき支払う料金のうち、利用料金は料金月に従って計算します。ただし、当社が必要と認めるときは、料金月によらず随時に計算します。

2 契約者は、当社が請求した料金の額が本規約に定める料金の支払いを要するものとされている額よりも過小であった場合には、当社が別に定める場合を除き、支払いを要する料金（当社が請求した料金と当社が別紙 1 に定める料金の支払いを要するものとされている額との差額を含みます。）の支払いを要します。

第 24 条（端数処理）

当社は、料金その他の計算において、その計算結果に 1 円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てます。

第 25 条（料金等の支払い）

1 契約者は、料金その他の債務について、当社が定める期日までに、当社所定の金融機関に振込みにより支払っていただきます。

2 契約者は、料金その他の債務について支払期日の到来する順序に従って支払っていただきます。

第 26 条（消費税相当額の加算）

第 18 条（利用料金の支払義務）の規定その他本規約の規定により支払いを要するものとされている額は、当社が別紙 1 に定める額に消費税相当額を加算した額とします。

第 27 条（責任の制限）

1 当社は、KOSAIDO サイネージを提供すべき場合において、当社の責めに帰すべき理由によりその提供をしなかったときは、その KOSAIDO サイネージを全く利用できない状態（その契約に係る電気通信設備によるすべての通信に著しい支障が生じ、全く利用できない状態と同程度の状態となる場合を含みます。以下この条において同じとします。）にあることを当社が知った時刻から起算して、24 時間以上その状態が連続したときに限り、その契約者の損害を賠償しません。

2 前項の場合において、当社は、KOSAIDO サイネージが全く利用できない状態にあることを当社が知った時刻以後のその状態が連続した時間（24 時間の倍数である部分に限ります。）について、24 時間ごとに日数を計算し、その日数に対応するその KOSAIDO サイネージの利用料金を発生した損害とみなし、その額に限って賠償します。

3 当社は、当社のサーバ装置その他の電気通信設備に蓄積されたデータが滅失、毀損、漏洩、その他本来の利用目的以外に使用されたことにより発生する損害については、責任を負いません。

4 当社の故意又は重大な過失により KOSAIDO サイネージの提供をしなかったときは、前 3 項の規定は適用しません。

第 28 条（免責）

1 当社は、次のいずれかに該当する場合は、当社のサーバ装置に現に蓄積されているデータの伝送を停止し、又はデータを消去することがあります。

- (1) 当社のサーバ装置その他の電気通信設備の保守上又は工事上やむを得ないとき。
- (2) 当社が別に定めるところにより、当社のサーバ装置に蓄積されているデータが他人の著作権その他の権利を侵害している、公序良俗に反している又は法令に反している等の禁止事項に該当すると当社が判断したとき。
- (3) 通信の伝送交換に妨害を与えている又は与えるおそれのあるデータが当社のサーバ装置に蓄積されていることを知ったとき。

2 当社は、第1項の規定により現に蓄積されているデータの伝送を停止し、又はデータを消去する場合は、当社はあらかじめそのことを契約者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

3 当社は、第1項の規定により、現に蓄積されているデータの伝送を停止し、又はデータを消去したことに伴い発生する損害については、責任を負いません。

4 当社は、本規約の規定により、本サービスの利用中止、利用停止、利用の制限並びに本サービスの提供の終了に伴い生じる甲又は利用者の被害について、本規約に別段の定めがある場合を除き、一切の責任を負いません。

第29条（個人情報の取扱い）

1 契約者は、NTT 東日本及び KOSAIDO サイネージの提供に不可欠な当社の契約事業者から請求があったときは、当社がその契約者の氏名及び住所等を、その NTT 東日本及び契約事業者へに通知する場合があることについて、同意していただきます。

2 NTT 東日本及び KOSAIDO サイネージの提供に不可欠な当社の契約事業者は、個人情報を、次の目的の達成に必要となる範囲で利用します。

- (1) 当社からの要請にもとづく、不具合・故障対応等の業務
- (2) CMS(コンテンツ マネジメント システム)による利用者情報の閲覧
- (3) 本サービスの品質、機能改善のための情報分析
- (4) 契約者の ID, パスワード等の当社への通知

3 前項の規定にかかわらず、NTT 東日本は、委託会社およびクラウドの使用を NTT 東日本に対して許可する第三者に対してのみ、前項各号の目的の達成に必要な限りにおいて、個人情報を開示することがあります。

4 当社は、KOSAIDO サイネージの提供に当たって、契約者から取得した個人情報については、当社が別に定める「プライバシーポリシー」に基づき取り扱うものとします。

5 契約者は、当社が第22条（債権の譲渡）の規定に基づき請求事業者へ債権を譲渡する場合において、当社が契約者の氏名、住所及び料金の請求に必要な情報並びに金融機関の口座番号、クレジットカードのカード会員番号及び第16条（利用停止）の規定に基づき KOSAIDO サイネージの利用を停止している場合はその内容等、料金の回収に必要な情報を請求事業者へ通知する場合があることについて、同意していただきます。

6 契約者は、当社が第22条（債権の譲渡）の規定に基づき請求事業者へ債権を譲渡する場合において、請求事業者が KOSAIDO サイネージに係る債権に関して料金が支払われた等の情報を当社へ通知する場合があることについて、同意していただきます。

第 30 条 (契約者の切分責任)

1 契約者は、KOSAIDO サイネージを利用することができなくなったときは、その KOSAIDO サイネージを利用する自営端末設備に故障の無いことを確認のうえ、当社に修理の請求をしていただきます。

2 前項の確認に際して、契約者から要請があったときは、当社は KOSAIDO サイネージ事務局において試験を行い、その結果を契約者にお知らせします。

第 31 条 (承諾の限界)

当社は、契約者から工事その他の請求があった場合に、その請求を承諾することが技術的に困難なとき又は保守することが著しく困難である等当社の業務の遂行上支障があるときは、その請求を承諾しないことがあります。この場合は、その理由をその請求をした者に通知します。ただし、本規約において別段の定めがある場合は、その定めるところによります。

第 32 条 (本サービスの変更又は廃止)

1 当社は、当社または特定事業者の事由等により、本サービスの全部または一部を変更または廃止することがあります。

2 当社は、前項の定めにより本サービスを変更または廃止するときは、相当な期間前に契約者に告知します。

第 33 条 (利用に係る契約者の義務)

1 契約者は、次のことを守っていただきます。

(1) 当社が契約に基づき設置した電気通信設備を移動し、取りはずし、変更し、分解し、若しくは損壊し、又はその設備に線条その他の導体を連絡しないこと。ただし、天災、事変その他の非常事態に際して保護する必要があるとき、自営端末設備若しくは自営電気通信設備の接続若しくは保守のため必要があるとき又は当社が認めるときは、この限りではありません。

(2) 当社が業務の遂行上支障がないと認めた場合を除いて、当社が契約に基づき設置した電気通信設備に他の機械、付加物品等を取り付けないこと。

(3) 当社が契約に基づき設置した電気通信設備を善良な管理者の注意をもって保管すること。

(4) 当社が契約に基づき付与したグループ ID を善良な管理者の注意をもって保管すること。

2 契約者は、前項の規定に違反して電気通信設備を亡失し、又はき損したときは、当社が指

定する期日までにその補充、修繕その他の工事等に必要な費用を支払っていただきます。

3 契約者は、自己の責任において、KOSAIDO サイネージを利用するために必要な自営端末設備、通信回線その他の設備をホームページ等に定める利用環境に適合するよう維持、管理していただきます。

第 34 条（法令に規定する事項）

KOSAIDO サイネージの提供又は利用に当たり、法令に定めがある事項については、その定めるところによります。

第 35 条（準拠法）

本規約の成立、効力、解釈及び履行については、日本国法に準拠するものとします。

第 36 条（当社が別に定めることとしている事項）

本規約において、当社が別に定めることとしている事項については、別紙 2 に規定することとします。

第 37 条（附帯サービス）

KOSAIDO サイネージに関する附帯サービスについては、別紙 3 に定めるところによります。

別紙1 KOSAIDO サイネージの料金その他の提供条件等

■料金等

1. 利用料金

1の表示端末ごとに

区 分	月 額 料 金 額 (税抜価格)
KOSAIDO サイネージ 動画プラン	3,980 円
KOSAIDO サイネージ 静止画プラン	2,980 円
KOSAIDO サイネージ タブレットプラン	2,480 円
備考	
<ul style="list-style-type: none">・契約者は、1の表示端末につき、自営端末設備を1つまで登録することができます。ただし、1つの自営端末設備に接続可能なディスプレイは1台までとします。・契約者は、同一プランを契約している複数の表示端末からなるグループを設定することができます。・当社は、1のグループに対し、1のグループIDを適用します。・当社は、KOSAIDO サイネージの利用開始があった日を含む料金月に係る利用料金を適用しません。・別に定めのない場合に限り、初月無料、解約月は1ヵ月分の金額を支払うものとし、日割り請求、日割り返金を行いません。なお、初月の解約の場合は、1ヵ月分の金額をお支払いいただきます。・当社はこの機能の廃止があったときは、この機能の廃止があった日を含む料金月の翌料金月の末日に、現に蓄積される符号を消去します。	

2. サーバ容量

3以外の場合、下表のサーバ容量を適用します。

1の表示端末ごとに

区 分	サーバ容量
KOSAIDO サイネージ 動画プラン	2 GB
KOSAIDO サイネージ 静止画プラン	0.5 GB
KOSAIDO サイネージ タブレットプラン	1 GB
備考	
<ul style="list-style-type: none">・契約者は、同一グループの表示端末数分の分のサーバ容量を1のグループIDに統合可能で	

す。ただし、静止画プランは、他のプランと同一のグループIDには統合出来ません。

3. 手続きに関する料金

料金種別	単 位	料 金 額
譲渡承認手数料	1 契約ごとに	800 円（税抜価格）

■提供条件及び留意事項等

1. KOSAIDO サイネージに係る機能、及び提供条件はホームページの通りとし、契約者は提供条件に提示する利用環境に適合するよう維持、管理することとします。

別紙2 当社が別に定めることとしている事項

第14条（著作権等）における当社が別に定める行為は以下の通りです。

規定内容	別に定める内容
当社が別に定める行為	以下の各号に規定する行為を禁止事項とします。 (1) 当社若しくは他者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害している又は侵害するおそれのある行為 (2) 他者の財産、プライバシー若しくは肖像権を侵害している又は侵害するおそれのある行為 (3) 他者を不当に差別、誹謗中傷又は侮辱し、他者への不当な差別を助長し又はその名誉若しくは信用を毀損する行為 (4) 詐欺、児童売買春、預貯金口座及び携帯電話の違法な売買等の犯罪に結びつく又は結びつくおそれの高い行為 (5) わいせつ、児童ポルノ若しくは児童虐待に相当する画像、映像、音声若しくは文書等を送信、表示若しくはこれらを収録した媒体を販売する場合又はその送信、表示若しくは販売を想起させる広告を表示若しくは送信する行為 (6) 薬物犯罪、規制薬物等の濫用に結びつく若しくは結びつくおそれの高い場合又は未承認医薬品等の広告を行う行為 (7) 貸金業を営む登録を受けないで、金銭の貸付の広告を行う行為

	<p>(8) 無限連鎖講（ネズミ講）を開設し又はこれを勧誘する行為</p> <p>(9) 当社の設備に蓄積された情報を不正に書き換え又は消去する行為</p> <p>(10) 他者になりすまして KOSAIDO サイネージを利用する行為</p> <p>(11) ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信又は掲載する行為</p> <p>(12) 無断で他者に広告、宣伝若しくは勧誘のメールを送信する場合又は社会通念上他者に嫌悪感を抱かせる若しくはそのおそれのあるメールを送信する行為</p> <p>(13) 当社若しくは他人の設備等若しくはインターネット接続サービス用設備の利用若しくは運営に支障を与える又は与えるおそれのある行為</p> <p>(14) 違法な賭博・ギャンブルを行わせ又は違法な賭博・ギャンブルへの参加を勧誘する行為</p> <p>(15) 違法行為（けん銃等の譲渡、爆発物の不正な製造、児童ポルノの提供、公文書偽造、殺人若しくは脅迫等をいいます。以下この欄において同じとします。）を請負し、仲介し又は誘引（他人に依頼することを含みます。）する行為</p> <p>(16) 人の殺害現場の画像等の残虐な情報、動物を殺傷若しくは虐待する画像等の情報その他社会通念上他者に著しく嫌悪感を抱かせる情報を送信する行為</p> <p>(17) 性的表現、暴力的表現、出会い系サイトに係るものその他青少年の健全な育成を阻害する情報を送信する行為</p> <p>(18) 人を自殺に誘引若しくは勧誘している場合又は第三者に危害の及ぶおそれの高い自殺の手段等を紹介している行為</p> <p>(19) 前各号のいずれかに該当している符号に対してリンクをはっている行為</p> <p>(20) 犯罪や違法行為に結びつく又はそのおそれの高い情報や、他者を不当に誹謗中傷又は侮辱したり、プライバシーを侵害したりする情報を、他者をして掲載等させることを助長する行為</p> <p>(21) 本人の同意を得ずに個人情報を無断で収集する行為</p> <p>(22) セキュリティが確保されていない回線又はサーバ等の環境</p>
--	--

	で個人情報を取得する行為 (23) その他、公序良俗に違反し又は他者の権利を侵害すると当社が判断した行為
--	---

第 23 条（料金の計算等）第 2 項における当社が別に定める場合は以下の通りです。

規定内容	別に定める内容
当社が別に定める場合	契約者が支払いを要する料金等の額に対して当社の請求に係る費用が過大となると見込まれる場合

附則

本約款は平成 28 年 2 月 8 日より効力を有するものとします。